

## 『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日時：令和7年6月26日（木）

3・4校時(10:45～12:00)

場所：志学小学校体育館

対象者：6年生5名

指導者：志学小教員 1名

スタッフ 3名

1. 主題 奈良時代と奈良の大仏

2. ねらい

- ・「奈良の大仏」について、体験的、専門的に学び、巨大な大仏づくりに込められた先人の思いについて想像する。
- ・日本の歴史や自分たちの地域の歴史に興味・関心をもつ。

3. 展開

事前準備 10:00～10:45（体育館）

学習活動（75分）	指導者の支援及び留意点
① 講師紹介と本時の流れ説明（5分）	
② 奈良時代の説明（10分）	・講師による説明と出土資料の観察を通じて、歴史学習への興味づけをする。
③ 奈良の大仏の解説（10分）	・巨大さを知り、大仏づくりに込められた人々の思いを想像する。
④ 大仏パネルの組み立て体験（25分） ○大仏の巨大さを体験を通して学ぶ ○1m四方の部品のパネルをパズル形式で組み立て、高さ18mの大仏を完成させる。	・大仏パネル組み立て時には靴を脱ぐ。 ・完成後に、ギャラリーから記念撮影をする。 ・スムーズに並べることができるよう、適宜スタッフがサポートする。
⑤ 学習の振り返りをする（5分） ○感想発表と講師の話	・質問や感想を述べる。
⑥ パネルの片付けをする。（20分）	・全員で指示に従って片付けをする。

4. 準備物 小学校…長机2つ

博物館…大仏パネル、須恵器セット、アンケート

5. その他 10:00に訪問